

おいしい枝豆いかがですか？

▶ 古月小・西川小・剣北小の3年生が直売所で枝豆販売



元気な声で客を呼び込み、枝豆を販売する児童たち。10月10日に古月小、11日に西川小、剣北小の3年生が、サングリーン鞍手の前で枝豆を販売しました。この枝豆は、食育の活動に取り組む鞍手町農業女性の会の皆さんの協力のもと、児童たちが7月に種まきをしていたものです。販売当日は「安くておいしい枝豆ですよ〜」「試食してみませんか？」など子どもたちの元気な呼び込みの効果もあって、枝豆は飛ぶように売れていました。

この枝豆販売で得た収益金は学校活動に活用されており、古月小学校の昇降口には昨年度の収益金で購入した「えだまめ時計」が設置されています。



新しい英語の先生

▶ ALT（外国語指導助手）から子どもたちへメッセージ



今年の1学期まで ALT（外国語指導助手）として町内の小中学校で児童生徒が英語を楽しく学べるよう尽力してくれたアレクサンダー・コットリルさん（平成28年8月から3年間）とエラ・ピニングトンさん（平成29年8月から2年間）が8月に任期を終え、2学期から新しい ALT を迎えています。

新たに ALT として着任したのは、ブラッドリー・ウォーカーさん（28歳・イギリス・写真左）とダニエル・マーティン・ウィルソンさん（24歳・イギリス）です。

子どもたちへのメッセージとして「私は日本文化にとっても魅力を感じていました。ALT として鞍手に来て、子どもたちに英語を教えることができることを嬉しく思います。私にとっても、また子どもたちにとっても素晴らしい経験となることを期待しています」（ブラッドリー）、「私を歓迎していただきありがとうございます。英語を教えることだけではなく、子どもたちともっと知り合えることを楽しみにしています。英語の勉強に情熱を持ってもらおうと同時に、日本とイギリスの文化の交流が出来ることを楽しみにしています」（ダニエル）と話してくれました。

すくすく日記 11月生まれ

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。12月生まれは、11月11日（月）までに、役場政策推進課政策係 ☎42局2111番（jouhou@town.kurate.lg.jp）へお申し込みください。

Happy birthday to you.



すえのぶ はる
末延 悠くん

平成28年11月2日生まれ

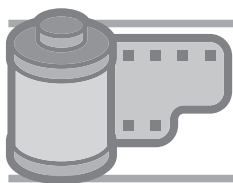
ハル、3歳のお誕生日おめでとう。おしゃべりが上手に出来るようになり、自分の意見をしっかりと伝えるようになったね。時々思いがけない言葉を返してみんなを笑わせてくれるハル。これからもっとたくさんお話し聞かせてね！（父 竜さん・母 裕子さん・古門）



すえのぶ れん
末延 怜くん

平成28年11月2日生まれ

レン、3歳のお誕生日おめでとう。毎日いつも走って跳ねて、身体を動かすのが得意なレンだけど、ケガだけは気をつけて遊んでね。大好きな歌と踊りも上手になったね。次はどんな歌聞かせてくれるのが楽しみにしています！（父 竜さん・母 裕子さん・古門）



地域で災害に備える

▶地域防災力向上のための研修会

9月25日、中央公民館で地域防災力向上のための研修会が行われ、町内各区の区長や住民、消防団員など約100人が参加しました。参加者は、講師の山本一さん（地域安全協会）から助言をもらいながら、実際に災害が起こったことを想定してハザードマップ上に避難所までの経路を記入したり、要配慮者（災害の危険から身を守ることに何らかの困難を抱える人）を避難所まで連れて行くための協力体制について話し合ったりし、災害が起きる前の準備が重要であることを実感していました。



大人も子どももガチンコ勝負

▶第56回町民体育祭

10月13日、町民グラウンドで第56回鞍手町民体育祭が行われました。今年は町内27区が参加し、各区の代表選手たちが輪投げや大縄跳び、二人三脚リレーなどで競い合いました。また、体育祭のフィナーレを飾るオープン競技「400メートルリレー」では、タイムだけでなくパフォーマンスも評価されるため、スタートの号令に合わせて全員が転んだり、柔道クラブの選手がゴール前で背負い投げを披露したりと観客を楽しませていました。

笑顔いっぱいの楽しい運動会

▶町立保育所合同運動会

10月14日は体育の日。この日、町民グラウンドで剣第一保育所・古月保育所による町立保育所合同運動会が行われました。子どもたちは、走る時は真剣な顔、踊る時は楽しそうな顔、そして何より家族と一緒に参加する競技や踊りの時には最高の笑顔を見せていました。元気いっぱいに踊ったり走ったりする子どもたちの姿を見守る家族にも笑顔があふれ、楽しい体育の日を過ごすことができたようです。



文化の秋、芸術の秋を満喫

▶第30回鞍手町公民館まつり、第61回鞍手美術展

10月18日から20日の3日間は町の文化・芸術の祭典。中央公民館と町立体育館で公民館まつりと美術展がありました。公民館まつりでは、公民館サークルのみなさんの1年間の集大成である陶芸や木彫、服のリフォームなどの作品が展示され、20日には、朗読やコーラス、舞踊、フラダンスなどの実技発表もありました。また、美術展では、絵画や書道、写真に工芸など多くの作品が展示され、来場者たちは足を止めて作品に見入っていました。



ふうせんバレーで仲間と協力

▶町立体育館で子ども会体育大会

10月6日、町立体育館で子ども会体育大会が行われました。競技種目は、ふうせんバレーボール。簡単そうに見えますが、動きの読めない風船をチーム全員がそれぞれ1回ずつ触ってから相手コートに返さなければならず、選手たちは常にハラハラドキドキの状態です。また、風の抵抗を強く受ける風船では、相手コートに突き刺さるようなアタックを打つことも簡単ではありませんが、この日のために練習を重ねた選手たちは、磨いたテクニックを駆使して得点を奪っていました。

老人クラブの活動が評価され

▶弥生老人会「若生会」が全老連活動賞を受賞

「鞍手一元気な老人が住む町づくり」をテーマに活動している弥生老人会「若生会」が、令和元年度全国老人クラブ連合会『活動賞』を受賞し、9月24日、受賞報告のため代表の西山堅さん（写真中央）と鞍手町老人クラブ連合会会長の坂下健児さんが町長を訪問しました。若生会は、平成21年から、社会奉仕活動（高齢者見守り活動、介護施設慰問等）、教養の向上（認知症サポーター養成講座、人権学習等）、健康増進（ラジオ体操やグラウンドゴルフ等）、老人会サロン（脳トレや歌等）、広報紙の発行など幅広く活動をしており、その活動が認められ、今回の受賞となりました。西山さんは「高齢化社会に対応するため、今後も参加しやすい・行きたくなる・歩いて行ける老人会を継続していきたい」と話していました。



実りの秋がやってきた

▶西川小児童が稲刈り



10月10日、西川小学校の児童が長谷の田んぼで稲刈りに挑戦しました。7月号の広報紙で田植えの様子を紹介してから約4か月。その間、稲を大切に育ててくれた地域の人たちにお礼を言ってから稲刈りを開始。黄金色の身をつけた稲に目を輝かせながら児童たちは収穫作業に打ち込んでいました。このお米を食べられる日が待ち遠しいですね。

子どもの安全見守り隊

▶鞍手町青色防犯パトロール車推進大会



10月16日、中央公民館で令和元年度鞍手町青色防犯パトロール車推進大会がありました。鞍手町青色防犯パトロール隊の皆さんは、日ごろから通学路におけるパトロールに励み、町内の子どもたちの安全を見守っています。大会式典には、各小・中学校の校長先生も出席され、隊員の皆さんに「いつも子どもたちがお世話になっています」と感謝の言葉を伝えていました。式典の後には出発式があり、青色回転灯を装備した車両によるパレードが行われました。

安全で安心して生活できるまち

▶暴力追放！地域安全推進！住民総決起大会



10月21日、くらしの郷体育館で直鞍地域2市2町の暴力団排除に向けた住民総決起大会が行われ、各市町の首長や議員、住民など約300人が参加しました。

大会では、暴力や犯罪のない安全で安心して生活できるまちの実現に向けて、「勇気を出してがんばるぞ！」「このまちに暴力団をいれないぞ！」「暴力団に負けないぞ！」「暴力追放をめざして団結するぞ！」と参加者全員で暴力追放宣言が行われました。